



摂食嚥下障害看護認定看護師光谷文枝先生から
認知症別食支援も踏まえた「認知症の世界の歩き方」を
お話していただきました。

皆さん真剣です
認知症って物忘れだけではなくたのです!!

藤澤さんから

寝屋川市の認知症に関する取り組みについて



山田さんから

認知症の方への地域包括支援センターとしての役割



稲田保健師さんから

指・手の体操です。マルチタスク
(複数の動作)を取り入れた動きに
チャレンジしました。
皆さん真剣ですが、なかなか上手く
いきません。時に(笑)があり良い
時間でした。

認知症の方は物忘れだけではなく、色々な変化に困っていることが分かりました。認知症の方の行為、行動を無くすことはできませんが、まわりが認知症を正しく理解し、サポートする事で住み慣れた地域で末永く暮らすことができるようになればと願います。

2023年度 顔の見える関係作り 「認知症ついて」ケアマネジャー編 8月17日(木)

研修のまとめ

参加人数 13名 地域包括 3名 講師 1名

アンケート回収 8名

性別 男性 女性

年齢 30代 1名 40代 1名 50代 3名 60代 0名 70代 3名 80代 0名

参加理由

- ・ 包括職員としてお誘いをうけたため
- ・ 自分自身近所のお年よりのお世話をしているの
- ・ 知人に誘われて

参加回数

初回 4名 2回目 4名

満足度

80% 3名 100% 4名 無回答 1名

平均 91.4%

満足度の理由

無回答 2名

- ・ 改めて認知症の勉強をし直すことが出来ました。
- ・ 認知症の方が見える世界を読んだ事はあったが、改めて改めて振り返らせてもらってわかりやすかった。
- ・ 「あゆみ」がよくわかった!認知症について理解が深まった。
- ・ ワークショップの内容はよいのですが、参加人数が・・・もっと話を聞いてほしい方々の参加UPが出来れば
- ・ 認知症の実際 社会的な広がり、予防体操など幅広く学べました。
- ・ 知らない事が多いので、新しい知識が入って来ますので満足しました。

心に残っている言葉

- ・ 無回答 2名
- ・ 食事面から見た認知症ごとの特徴の資料が勉強になりました。
- ・ 認知症の方の行為、行動を無くすことはできないのでサポートが大事
- ・ 認知予防の指・足の運動など、サロンで使わせてもらいます。
- ・ 認知症予防→食事(栄養)睡眠・運動
- ・ 早めに(自覚したら)
- ・ お湯がヌルヌル。皮膚状態が過敏など 意識してなかったことも学ぶことができました。

困りごと

- ・ 無回答 6
- ・ 親の対応
- ・ すべて知らないことが多いのでこれからだと思っています。

希望のテーマ

- ・無回答 6
- ・在宅での看取りへのそなえ
- ・現在の所はおまかせしています

感想

- ・無回答 7
- ・いろいろな分野でお話いただいたので、よくわかりました。